



九鳥巣

足近小学校だより

令和4年10月7日

足近小学校の教育目標

なかよく かしくく たくましく
一気付き、考え、行動できる子

読書の秋、スポーツの秋。充実した秋にしましょう。

先日、『公益財団法人 田口福寿会』様より、図書の寄贈がされました。足近小学校の図書館に「田口文庫」のコーナーがあり、そこに300冊ほどの新しい本が並べられました。いろいろな分野の本があります。子供たちの知・徳・体にわたる「生きる力」を育むことにつながる図書です。

また、社会福祉協議会足近支部様からも、本20冊と一輪車2台を寄贈していただきました。

子供たちは、地域の様々な方から見守られていることが伺えます。人は本から学ぶとも言われます。読書を通じて、心を豊かにしてくれることを願っています。



地域の実情に応じた「命を守る訓練」

9月に、水害を想定した命を守る訓練を行いました。羽島市は木曾川と長良川という大きな川にはさまれており、足近町の北には境川があります。水害は身近な災害でもあります。そこで、今回は、事前指導として「水平避難」「垂直避難」について学習しました。「水平避難」とは、時間に余裕がある場合、今いる危険な場所から可能なかぎり遠くにある安全な場所へ向かう避難の事です。「垂直避難」とは、水害など災害発生時に、今いる建物の2階以上の階に移動する避難の事です。その後、「校舎1階が浸水する可能性がある場合」「雨が強くなり、2階も浸水する可能性がある場合」と段階を追って訓練を行いました。子供たちは、放送や教師の指示に従って、真剣な表情で静かに避難しました。

災害は、いつ起こるか分かりません。家庭でも、登下校中に起きた場合や、地震以外のゲリラ豪雨、雷等、どうするのか、家庭で話し合っておいていただけると、子供たちも迷わず、落ち着いて行動できるかと思います。

花いっぱい活動

3年生の子供たちが、地域の人たちと一緒に育てている花を校舎内に飾ってくれています。9月は「ひまわり」10月は「ジニア・プロフェュージョン（百日草）」の花が飾られています。毎日、職員室や校長室にも水を替えて来してくれます。花は見る人を楽しませてくれています。

